

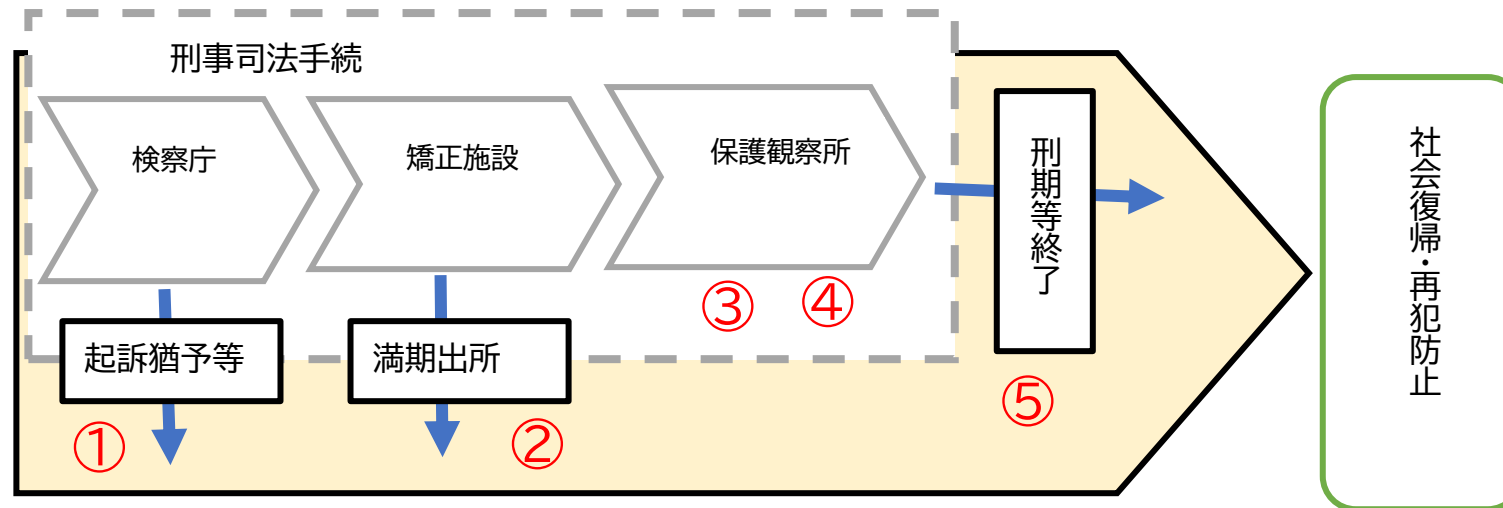
令和3年度 第1回 横須賀市再犯防止対策連絡会議

次第 1 - (3) 課題別の（仮称）専門分科会について（意見照会）

4 ページ 意見照会回答書 と 5 ページ その他の意見について

ご多忙中恐縮ですが、ご記入の上、8月25日（水）までに事務局市民生活課へご提出をお願いいたします。

◎過程や課題について



- ① 入口支援 障害や認知症などがあれば施設へつなぐ
- ② 出口支援 刑務所を満期出所
- ③ 社会内処遇 刑務所を仮出所したものや保護観察付執行猶予
- ④ 社会内処遇 少年院仮退院 保護観察
- ⑤ 執行猶予期間や仮出所後の保護観察期間を無事に終了

《提案趣旨》

これまでの会議において、上記の図のように犯罪や非行をした方の状況や年齢に応じた対策が必要であることがわかりました。また、専門的な内容について関係機関、団体で「分科会」を組織して検討を行い、再犯防止対策連絡会議(以下、連絡会議という)につないでいきます。

分科会（案）

課題 = 分科会名	対象	考えられる機関・団体 * 事務局市民生活課はすべてに入る () は委員外
A 住居（専門分科会）	②③④⑤	保護司会 刑務支所 生活支援課、地域福祉課、市民生活課
B 就労	②③④⑤	公共職業安定所 横浜保護観察所 保護司会 刑務支所 市民生活課
C 入口支援	①	弁護士会 （地方検察庁） 地域福祉課、市民生活課
D 薬物	②③④⑤	保護司会 警察署 保護観察所 （市健康づくり課）、市民生活課

意見照会回答書

	照会内容	賛成 この欄に○を お願いいたし ます。	反対 この欄に○を お願いいたし ます。	コメント
1	会議の進め方 関係する団体、機関で専門分科会を作り、課題について協議し、連絡会議で報告、検討していく。			
2	会議の進め方 課題 A 住居 B 就労 について横須賀市に合った方法を検討し、その後 C, D について行う。			
3	会議の進め方 A、B、C, D 一斉に開始し全体会議のボリュームを図りながら進める			
4	分科会の名称についてご意見お願いします 例) ○○分科会でよい。 専門という文言は不要			
5	対象、機関に関するご意見 例) 全ての機関が分科会に所属するべきだ。 ○分科会には○○機関が入るのが望ましい。			

その他ご意見

1	
2	
3	
4	